

= 時に関する意識・実態調査 第19回『みんなの記念日事情』 =

2012年6月5日(火)～2012年7月9日(月)にWEBマガジン「REAL SCALE」上でアンケートを実施

回答者=全国の2,883人 男性:1,708人/女性:1,175人

20歳未満:58名/20歳代:508名/30歳代:811名/40歳代:765名/50歳代:476名/60歳以上:265名

[Q.1] オリジナル記念日がありますか？

★記念日は幸せに過ごすためのスパイス？ “記念日づくり”は女性が得意

誕生日や結婚記念日など、誰にも大切な記念日はあるものですが、今回は自分だけのオリジナルの記念日の有無をお聞きしました。

結果、オリジナル記念日が『ある』と答えた女性が6割近かったのに対し、男性は半数以下。「女の方が一般的に記念日に敏感ですよ（東京都・女性）」というコメントの通り、女性のほうが“記念日づくり”は得意なようです。

ではみなさん、どんなオリジナル記念日を作っているのでしょうか？寄せられたコメントでは「愛猫が初めて家に来た日（鹿児島県・女性）」や「ペット（ウーパールーパー）の修造を購入して我が家に来た日（東京都・女性）」など、大切なペットに関するものや、また「小さい会社ながら、昇進した日を記念日としています（埼玉県・男性）」といった仕事に関する記念日も多く寄せられました。一方、「まだ記念日がないので作っていききたい（千葉県・男性）」のように「記念日が欲しい」という意見も。「星占いなどで恋人と自分のラッキーデーが重なったら食事に行ってます。くだらないですが、結構楽しいです（三重県・女性）」といったコメントに象徴される通り、オリジナル記念日は、日々を幸せに過ごすためのちょっとしたスパイスになっているようです。

〈 図1:オリジナル記念日有無 / 全体・性別 (N=2,883) 〉



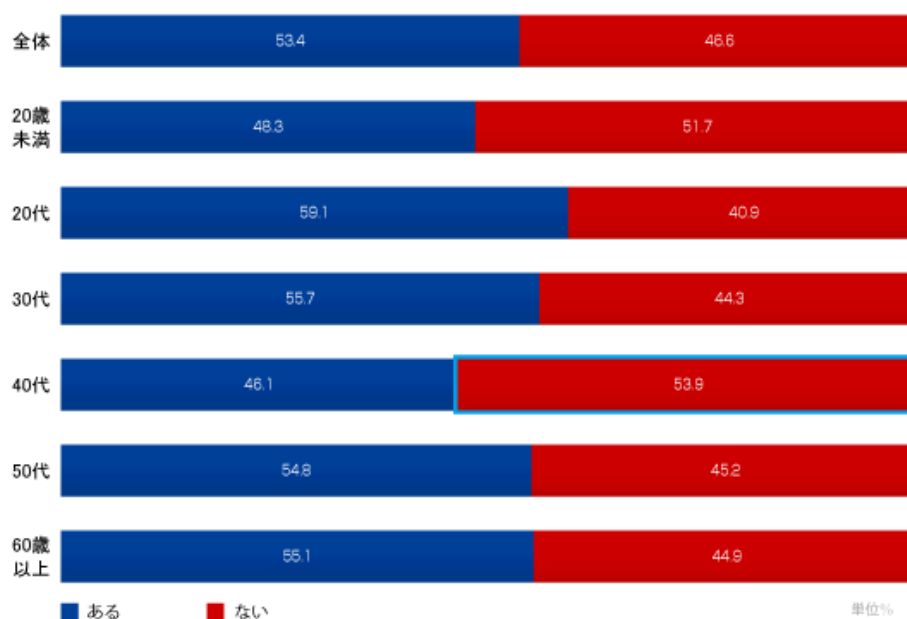
★記念日どころじゃない？ 仕事に子育てに忙しい40代

オリジナル記念日の有無を世代別に見ると、全体では、『ある』と答えた方が 53.4%で『ない』を少し上回る結果になりました。興味深いのは、ほとんどの世代は『ある』が過半数を超えたのに対して、20歳未満と40代は『ない』が50%以上。なかでも40代は『ない』が53.9%で、オリジナル記念日とは、最も縁遠い世代であるようです。

寄せられた40代の方のコメントでは、「毎日が忙しく、子供たちの“誕生日”くらいしかなくなっている（山形県・男性）」や「以前は記念日的な行事があったりして認識していたが、最近は時間が経つのが早くて意識することがなくなりました（長野県・男性）」等があり、仕事や子育てで忙しい40代はオリジナル記念日どころではないようです。また、「各種記念日を忘れていつもカミさんに怒られるので、記念日は鬼門！（京都府・男性）」といった、新たな記念日を作るどころか、今ある記念日も忘れる程忙しい様子が伝わるコメントも寄せられました。

とはいえ、「記念日は心の豊かさ、多くの記念を作っていきたいですね（三重県・男性）」のようなコメントも寄せられるなど、“記念日を作りたいけど忙しい”40代の姿が垣間見える結果になりました。

〈 図2:オリジナル記念日有無 / 全体・年齢 (N=2,883) 〉



[Q.2] オリジナル記念日は、誰との記念日ですか？

◎自分だけのオリジナル記念日は“自分で自分を褒めたい日”

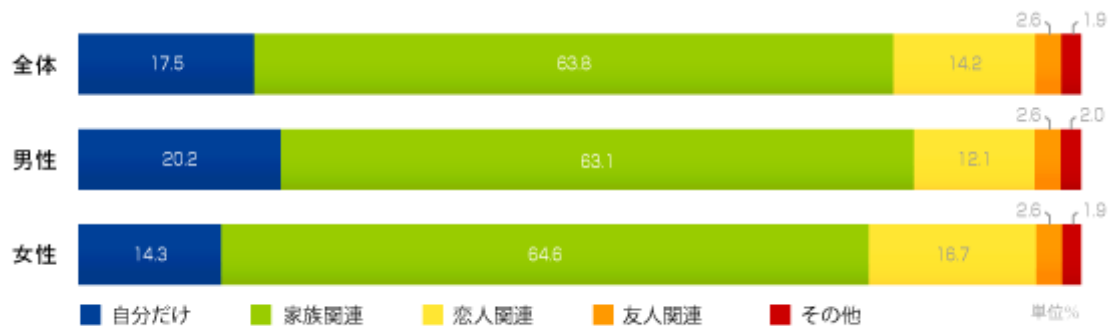
オリジナル記念日が『ある』と答えた方に、誰との記念日かをお聞きした結果、男女通じてもっとも多かったのは『家族関連』。次いで男性が『自分だけ』、女性は『恋人関連』という結果になりました。

女性に比べて『自分だけ』の回答が多かった男性からは、「独立開業して法人化した日（大阪府・男性）」や「初めて就職した日。その会社に採用されたくて何度も試験を受けて、やっと合格した。その苦労は忘れられない（埼玉県・男性）」のように、仕事に関するコメントが目立ちました。

また、男女関わらず、独立したり目標を達成した日を、自分だけのオリジナル記念日にする方も。「家を買って、親から独立した生活を営むようになった日（三重県・男性）」や「有名高級寿司店でいっぱい寿司を食べるのが昔からの目標で、それを達成した日を“お寿司記念日”としています（滋賀県・男性）」「大学卒業後、やっとの思いで就職できたので、社会人デビューした日は自分のご褒美に何か大きな買い物をしたりしちゃいます(笑)。これからもうずっと大事にしていきたい私のオリジナル記念日です！（広島県・女性）」等のコメントが寄せられました。

どうやら自分だけのオリジナル記念日は、“自分で自分を褒めたい日”という一面も持っているようです。

〈 図3: 誰との記念日か / 全体・性別 (N=1,540 オリジナル記念日保有者のみ回答) 〉

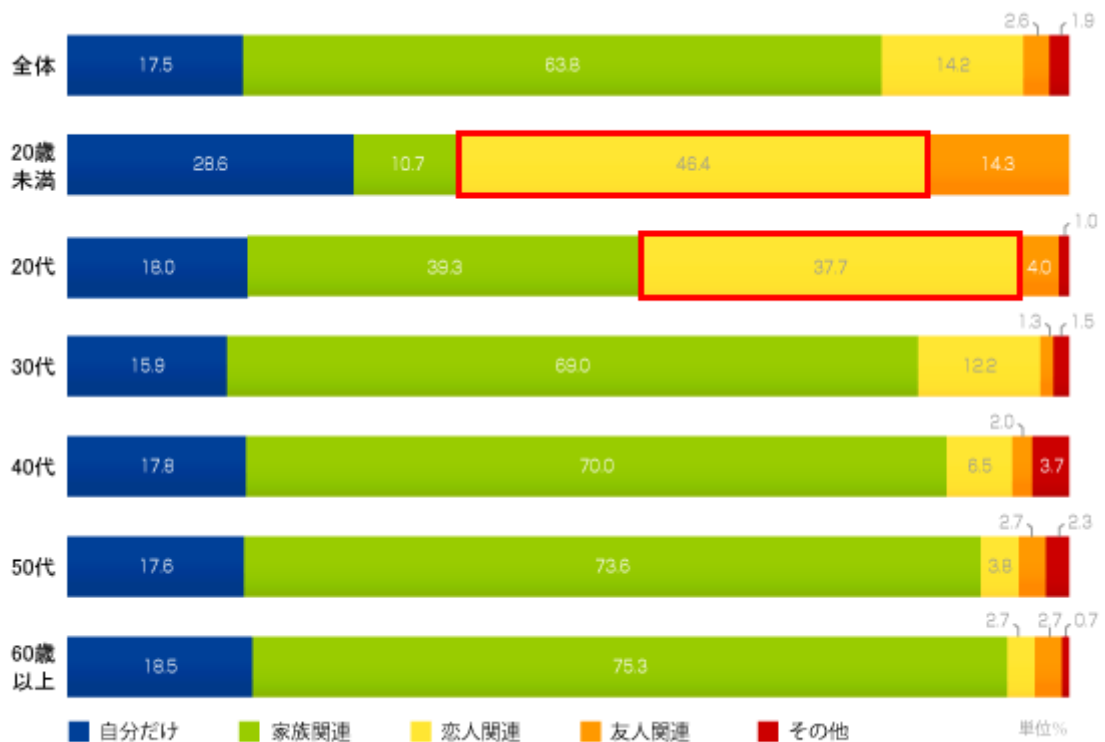


◎これぞ青春!!若い世代は“恋人との記念日”が目立つ結果に

大切なオリジナル記念日は誰との記念日?この回答を世代別に見ると、きわめて特徴的な結果となりました。30代以降の世代では『家族関連』が約7割と、『自分だけ』や『恋人関連』など他の回答を大きく引き離してダントツの1位。一方、20歳未満と20代は『恋人関連』がほかの世代に比べて大きな割合を占めていることがわかりました。

そんな若い世代からは、「恋人と付き合い始めた日。毎年予定を合わせてお祝いをする(東京都・女性)」や「毎月29日は私とカレとの付き合い始めた記念日です♪この日の夜はオシャレをしてご飯を食べに行くのが恒例です♪友達には“1年ごとでいいんじゃないの〜?”と半分呆れられています(笑)(北海道・女性)」のように、皆さんの幸せな様子が伝わってくるコメントが多数寄せられ、オトナ世代からは若さを羨む声が聞こえてきそうな結果となりました。ただ、そんな若い世代の方のなかにも「ガリガリ君を夏休みに食べ過ぎて、9月6日の登校日にめちゃくちゃいじられた。でぶった記念日(岡山県・男性)」のように、若気の至り(?)と言えそうなチョット悲しい記念日をお持ちの方もいらっしゃいました。

〈 図4:誰との記念日か / 全体・年齢 (N=1,540 オリジナル記念日保有者のみ回答) 〉



[Q.3]オリジナル記念日はどれ位の頻度で祝いますか？

◎オリジナル記念日のお祝いは年に1度が一般的。でも、いつかは……

オリジナル記念日を祝う頻度は男女で大きな差はなく、男女ともに8割近い方が『毎年』と回答。次いで『不定期』『毎月』が続く結果になりました。オリジナル記念日も誕生日や結婚記念日、クリスマスなどと同じように“年に1度”の頻度でお祝いされる方が大半。でも、なかには『毎月』や『毎週』オリジナル記念日を設けている方もいるようです。いったいどんな記念日なのでしょう？

毎週派の方からは、「毎週金曜日はワイン記念日です!! (神奈川県・男性)」等といったコメントが、また、毎月派の方からは「給料日は1ヶ月頑張った記念ということで、好きな料理を料金を気にせず腹いっぱい食べる日にしています (東京都・男性)」や「毎月15日は好きなものを好きなだけ飲み食いする日。自分の誕生日 (10月15日) を毎年のように親に忘れられるので、自分で自分をお祝いして甘やかすようになりました (福島県・女性)」等のように、月に1度のオリジナル記念日は“自分へのご褒美の日”と決めている方が多いようでした。

オリジナル記念日はお祝いの頻度も中身も十人十色。でも、いつかは「毎日が輝いていればその日が記念日! (静岡県・男性)」と言えるようになりたいものです。

〈 図5:オリジナル記念日を祝う頻度 / 全体・性別 (N=1,540 オリジナル記念日保有者のみ回答) 〉



★歳を重ねるごとに、オリジナル記念日は“感謝の日”の傾向へ

オリジナル記念日を祝う頻度を世代別に見ると、20歳未満や20代などの若い世代は比較的『毎月』が多いのに対し、30代以上は『毎年』が増える傾向にあるようです。

では『毎年』お祝いするという記念日のなかから、皆さんのオリジナル記念日をいくつかをご紹介します。「5月5日はシフォンケーキ作り成功記念日です。どうしても上手に作れるようになりたくて、何度も何度も失敗してやっと成功した日（宮城県・女性）」「タイDAYは海外赴任から帰国して一家が揃った日。この日は毎年シンハービールを飲んでタイ飯を食べる（広島県・男性）」等、バラエティ豊かです。

そして上の世代になるほど「退院記念日。毎日の健康を大切にという意味も込めて記念日になっています（千葉県・男性）」「妻との出会いの日を記念日にしています。巡り合えたことに改めて感謝する日（東京都・男性）」のように、オリジナル記念日を周囲の人や健康に感謝する日として位置づけている方が多く見られました。

つつい忘れがちになってしまう感謝の気持ちですが、思い出すきっかけのひとつとして、オリジナル記念日を作ってみるのもいかがでしょうか。

〈 図6:オリジナル記念日を祝う頻度 / 全体・年齢 (N=1,540 オリジナル記念日保有者のみ回答) 〉

